

持続可能な
インパクトを
生み出そう

RI 会長テーマ

2026～2027 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 松田 福美

副会長 谷地 保

幹 事 松岡 研二



=会長指針=

人を大切に 未来へつなぐロータリー

．．． 例 会 記 録 ．．．

7 月第 2 週例会 2026 年 7 月 9 日（木）

ソ ン グ ： 我等の生業

お客様紹介 第 3 分区ガバナー補佐 三浦邦弘様

大船渡 RC 会長 浅野敏行様 副会長 今野幸徳様 幹事 小野寺 浩様

ボックス ： 25,000 円

本日出席率 ： 67.86% 前回修正後 78.57%（メンバー 3 名）（報告者 佐藤裕貴会員）

★ ガバナー補佐ご挨拶



RI 会長は、「これからのロータリーは、活動の量ではなく、社会に残る変化が問われる」と言っております。これを尊重しガバナーが示した 4 つの重点目標

1. 会員増強
 2. 青少年育成の強化
 3. 地域課題解決型奉仕
 4. ポリオ根絶支援と財団理解の深化
- です。

フリートークの時に地域課題に取り組んで悩んでいるところなど共有できれば良いと思っています。

会員の皆さんでロータリーを楽しみましょう。

★ 大船渡 RC 浅野会長ご挨拶



野球で誘われて入会し 20 年を節目に会長になりました。
今後何をやろうか悩んでいるが、西 RC と協力し合いながら
地域に貢献出来たらと思っています。

★ 会長の時間 ： 松田 福美会長



改めまして、皆さん、こんにちは。

本日もお忙しい中、例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。
また本日は、一関より三浦ガバナー補佐にお越しいただきました。心より歓迎申し上げます。そして、大船渡ロータリークラブの浅野会長をはじめ、今野副会長、小野寺幹事の皆様にもご出席いただき、誠にありがとうございます。昨日は、谷地保副会長、松岡研二幹事とともに、大船渡ロータリークラブへ新年度のご挨拶に伺ってまいりました。

「今年度もどうぞよろしくお願いいたします。」そんな思いをお伝えしながら、
温かいおもてなしと美味しいお食事までいただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

新年度までもない例会ということもあり、「浅野会長はどのようなお話をされるのだろう」と楽しみにしておりましたが、テーマは「天の川」でした。天の川の由来をギリシャ神話から紹介され、最後に「たまにはご夫婦で天の川を眺めながら、星の話をしてみたいはいかがでしょう。」という言葉で締めくくられました。「なんてロマンチックなお話だろう」と感心して聞いていましたが、本日お話を伺うと、浅野会長は星座がもともと好きだということです。

さて、私もロータリーの会長になりますと、「今日は何を話そうかな」とあれこれ悩みましたが、本日は浅野会長のようなロマンチックな話ではなく、最近私の心に残った出来事についてお話ししたいと思います。テーマは「ふるさと」です。

先日、北海道から「実家の整理」のために帰省した幼なじみのお手伝いをしました。軽トラックに荷物を積み込み、何度もごみ処分場を往復しました。家具や食器、思い出の詰まった品々を運び出していると、家を片付けているというより、一つの人生を整理しているような気持ちになりました。

そんな帰り道、助手席から外を眺めていた彼女が、ぼつりと言いました。

「やっぱり、大船渡が好きだなあ。」その何気ない一言が、今でも心に残っています。

ふるさとは、自分を育ててくれた「心のふるさと」です。離れて暮らしていても、その土地を大切に思う気持ちは決してなくなるのだと、改めて感じました。

私たちロータリアンも、この大船渡という地域を愛し、より良い町にしたいという思いで日々活動しています。幼なじみのその一言を聞いて、私も改めて、この大好きな大船渡のために、会員の皆様と一緒に力を合わせ、地域に喜ばれる良いことを続けていきたいと思いました。

以上で会長挨拶を終わります。ご清聴ありがとうございました。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 宮古東ロータリークラブより 60周年記念式典祝賀会参加への礼状が届いています。
- 2 ガバナー事務所より（各項目詳細は事務局）
 - (1) 公式訪問時プロジェクターとスクリーンの準備をお願いします。
 - (2) ガバナー会からの 国際ロータリー第1. 2. 3地域の公共イメージ推進事業
「ストーリーテリングキャンペーン」の案内の転送
会員の皆様がクラブでの奉仕活動や交流を通じて経験されたことを
会話やSNSを通じて社会に発信して頂く物
 - (3) エンドポリオナウコーディネーターよりとして
クラブにお願いしたいこと
 1. ポリオ根絶活動の推進並びに世界ポリオデーイベントの開催
 2. ポリオ根絶活動を通じたストーリーテリングキャンペーンへの積極的な参加
 3. エンドポリオジャパンポータルサイトの活用
 4. ポータルサイトから「ポリオデーイベントの開催計画の入力」「実施報告」の入力
- 3 大船渡ロータリークラブより
 - 9月16日か30日遠野の風力発電見学
 - 10月に巡視艇見学を計画 中のこと



本日のプログラム



★ 副会長 谷地 保



2026—2027年度、大船渡西ロータリークラブの副会長を務めさせていただきます、谷地 保です。皆様、何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度、松田会長の掲げるテーマ「人を大切に 未来へつなぐロータリー」のもと、

三つの重点目標①ポリオ根絶への取り組み②山林火災復興支援事業③会員増強と仲間づくりを確実に実践し、会長をお支えしながら、会員同士が笑顔でつながり、地域の皆様と支えあいながら、奉仕の輪を拡げ次の世代へとつないでいく1年となる為に、取り組んで参ります。

昨年度まで、副会長は、副会長職の他に「クラブ強化部門」の任も担ってこられましたが、定款変更に伴う組織の改編もあり、今年度は、新しい組織内で編成された委員会にてリードされる展開になります。

その中で、私も委員会メンバーの一員として、実働も皆様と共に担いつつ、目標達成に向け、全会員一丸となり、活動していく事になります。

私が配属された委員会は、

① 会員増強委員会

② 奉仕プロジェクト委員会の中の青少年奉仕委員会、の2委員会です。

①は、委員会名の通り、会員増強、仲間を増やす為の活動になります。

③ は青少年奉仕、として、当クラブと長年密接に関わっております、大船渡東高校、特に「インターアクトクラブ」との協働事業を中心に、未来を担う若者と関わり、彼らの成長を支える活動になります。

各委員会の詳細は、計画書の通りでありますのと、後日の例会等で各委員長の発表を通じて意気込みを聴講する機会があると思いますので、ここでは割愛させていただきます。

担当セクションの任務を全うするのは当然ですが、クラブの会員として、年間プログラムに積極的に参加し、ロータリーの活動を満喫したいと思います。

★ 幹事 松岡研二



このたび、大船渡西ロータリークラブ2026年—2027年度の幹事の役を務めさせていただくことになりました松岡研二です。宜しくお願いします。今年度で3年目になり諸先輩が築いてきた大変歴史のあるこのクラブで幹事という大役を仰せつかり、その責任の重さを感じております。

今年度松田福美会長をしっかりと支えながら、クラブ運営が円滑に進むよう努めてまいります。時代の変化にも柔軟に対応し、誰もが参加しやすく、交流を深められる会づくりを目指してまいりたいと考えております。

幹事の役割は、行事や会議の運営をはじめ、会員の皆さまをつなぐ橋渡し役でもあります。一人ひとりの声に耳を傾け、ご意見やご要望を大切にしながら、円滑な運営に努めてまいります。また、会員同士が気軽に交流し、楽しく

学び合える機会を充実させることで、より魅力ある会となるよう努力してまいります。

もちろん、私一人の力でできることには限りがあります。本クラブの活動は、会員の皆さま一人ひとりのご理解とご協力があつてこそ成り立つものです。至らぬ点多々あるかと存じますが、皆さまからのご助

言やご支援をいただきながら、一つひとつの課題に真摯に向き合い、より良い運営を目指してまいります。
不慣れな点もあるかと思いますが、皆さまのご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。
一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

★ 会場監督 藤原太伸



今年度松田会長のもと会場監督を務めさせていただきます藤原です。
会場監督の責務としては、クラブの会合及び例会が楽しく、そして秩序正しく、品位をもって例会が進行されるように心を配る。という理念のもと例年通り活動して参りたいと思います。
例会につきましては、クラブ運営委員長の紀室委員長・副委員長の三田地親睦委員長と共に、松田会長の今年度の第三の指針でもあります、一人ひとりの会員を大切に、誰もが楽しく参加できる例会づくりを進めるとともに、会員相互の親睦がはかれ、魅力あふれる例会、そして笑顔あふれ、参加したくなる例会を目指し、この一年間務めさせていただきますので、会員の皆様のご支援・ご協力宜しくお願い致します。

例会の設営につきましては、わたくしを含めクラブ運営委員会メンバー 副委員長の三田地大悟会員・磐井公洋会員・千葉生会員・千葉満輝会員・佐藤裕貴会員・佐藤忠久会員と共に、例会の設営準備・片付け等行って参りたいと思いますが、こちらの方もお時間のご都合が取れる会員の皆様のご協力宜しくお願い致します。

以上、会場監督挨拶といたします。 一年間どうぞよろしくお願いいたします。